

## 22 木曾三川がつなぐ山とまちインターネットフォーラム

【日 時】 平成 26 年 11 月 22 日（土）10：15～15：15

【場 所】 木祖村 木祖村民センターほか

【内 容】 以下のとおり

木曾川下流域の住民や企業等多彩な団体を中心に構成される実行委員会が主体となり、木曾川の上下流双方の住民交流を目的として毎年冬季に木曾郡内で開催されているイベントで、今回下流域からは名古屋市の新開副市長をはじめ市民ら 112 名、木曾側からは地元木祖村の唐澤村長を始め 38 名が参加しました。

下流域からの参加者は、まず木祖村郷土館や木工センター、水の始発駅、味噌川ダムなど木祖村の各所を巡った後、村民センターにおいて集会を開催しました。

始めに下流域から紙芝居や DVD の上演があり、名古屋市にある堀川の歴史や水環境整備活動などについて発表いただきました。

次に 3 つの分科会に分かれ、それぞれ「木工」「祭り」「自然環境」をテーマに、上下流双方の住民が意見交換を行いました。その後まとめの全体会が行われ、イベントの終わりには、下流域より上流域への感謝が込められた寄せ書きの旗が披露され、上下流双方の代表者による記念撮影が行われました。

イベント中、会場内には地元団体の出展により、すんきをはじめとした特産品の販売ブースが設置され、休憩時間などには下流域の参加者でにぎわっていました。

下流域住民の民間レベルでの交流活動は年々関心が高まっていますが、上流域ではその受け入れ態勢がまだ十分とはいえません。開催時期やテーマなどについて、今後上下流交流実行委員会で検討を重ね、より効果的な方策を考えていく必要があります。

### ☆ 当日の様子



たっちゃん紙芝居



寄せ書き製作中



唐澤村長あいさつ



新開副市長あいさつ



分科会「木工グループ」



分科会「祭りグループ」



分科会「環境グループ」



全体会



寄せ書きの贈呈



物販コーナー